

伝統文化や地域資源を活用したつながり作り

公民館名	長浜公民館	人口（令和2年12月）	5,174人
		世帯数（ 〃 ）	2,546戸

1 公民館で力を入れてきたこと、これからも続けたいこと

地域に残る伝統的な祭りである、八朔花祭りにかかわることで学校・地域を巻き込んだゆるやかなつながり作りに努めてきた。

伝統工芸や伝統文化の後継者育成・地域資源の保護といった課題がある中、公民館として様々な地域学習の機会を設け、意識の向上を目指してきた。今後も若い世代の興味関心を引き出すような事業に取り組み、人材育成・発掘を視野に入れた活動を心掛けたい。

また、海とともに発展してきたまちとして、海洋少年団の活動を軸に海洋教育にも力を入れてきた。

2 特色ある活動や行事・取組等の実践事例



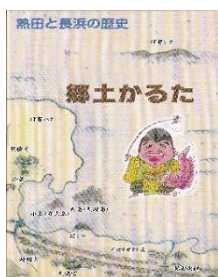
◎八朔花祭りの伝承に関わるふるさと郷育

小学校では地域講師に八朔花祭りの花の作り方を教わります。丁寧に紙を折って作る作業は手先だけでなく、根気も必要です。子ども達は、自分で作った花を家に持ち帰り、家族にも学んだことを伝えます。



◎郷土かるたの活用

地区のまちづくり推進委員会を中心に作成した郷土かるたを積極的に使い、地域の歴史や言い伝えなどの多くの事柄を、かるた大会を通して大人も子どもも自然に学んでいます。



夏の八朔花祭りでは路上でのかるた大会が恒例行事となりました。

◎伝統工芸品に親しみ、ふるさとの魅力を再発見

地域の伝統工芸品である長浜人形に関心を持つきっかけ作りを目的に、幅広い層を対象に絵付けなどの体験会を実施しています。



◎海洋少年団の活動と海洋教育

海に関する知識を身につけ、異世代での交流や、様々な体験を通して、ふるさとの海の豊かさを肌で感じ、地域に愛着を抱く人材を育てています。